

令和3年度 第4回三郷区地域協議会

次 第

日時：令和3年8月17日(火)午後6時30分～

会場：三郷地区公民館 2階 集会室

1 開 会

2 議題等の確認

3 議題

(1) 令和3年度地域活動支援事業（追加募集分）の審査・採択について

(2) 自主的審議事項について

①公民館視察振り返り

②春駒班の活動状況について報告

③今後の進め方について（班ごとに）

④各班より報告

4 事務連絡

5 閉 会

令和3年度 三郷区地域活動支援事業（追加募集分）提案概要一覧(確定版)

南部まちづくりセンター

整理No.	提案団体名	事業名	事業概要	提案団体が考える優先採択事業項目	新規	総事業費 A(円)	補助金希望額 B(円)	補助率 B/A(%)	補助金の主な用途
9	今池町内会	今池地区住民の安全・安心対策事業	夜間避難時に必要な防災資機材(投光器1機、発電機1機)を整備するとともに避難訓練や防災士による講話を実施し、住民の防災・安全意識の高揚を図る。	3.安全・安心な地域づくりに関する事業		605,000	600,000	99.17%	防災資機材整備費

605,000	600,000	99.17%
---------	---------	--------

予算額 1,361,000

差引額 761,000

令和3年度三郷区地域協議会 委員視察研修報告（概要）

- 1 実施日時 令和3年7月15日（木）18：30～20：30
- 2 参加委員 12人
竹内浩行（会長）、伊藤善一（副会長）、保坂裕子（副会長）
市村 学、伊藤光夫、小山和美、荏戸 正、平田 清、平田伸一、
山口典夫、吉田一彦、渡部弘美
- 3 目的 自主的審議事項「三郷地区公民館の整備について」の審議にあたり、三郷区と人口が同規模の公民館及び旧上越市内で直近に建設された公民館の視察を行い、見識を深める。

4 視察内容

①高士地区公民館（説明者：上野公民館主事）

・利用状況

年 度	利用件数	利用者数
令和2年度	412件	4,450人
令和元年度	475件	6,400人

※件数、利用者数は公民館主催事業を除く

・利用団体

老人クラブ、婦人会、体育協会、振興協議会、高士区地域協議会、幼年野球、消防団など

・質 疑

【市村委員】

高齢者向けの機能も含んだ多機能施設とは何か。

【上野公民館主事】

工作室では、陶芸クラブが毎週水曜日に使用している。年2回窯で焼いている。会議室ではすこやかサロンを行っている。

【山口委員】

この建物を建設するに当たり、土地は始めから市のものだったのか。それとも、買収したのか。

【上野公民館主事】

建築前は、地元の人土地であった。市が買収し建築した。

【竹内会長】

耐震は大丈夫か。

【上野公民館主事】

問題ない。

・施設見学

入口ロビー



机・椅子があり自由に利用。

調理室



設置のオーブンは公民館の備品。

工作室



陶芸クラブが毎週水曜日に使用。

会議室



週 2 回すこやかサロンを開催。(作品の展示有)ベランダも観察会等で利用可能。

会議室



地域協議会等開催。中の展示用パネルは、災害時の避難所仕切りにも使用できる。

自由広場 (こどもの家)



放課後の児童の遊び場や保育園児の親子等が使用。ガラスは割れても飛び散らないものを設置。

②八千浦地区公民館 (八千浦交流館はまぐみ) (説明者：なし)

・利用団体

自主グループ、公民館事業から立ち上がった団体、八千浦区問わず様々なサークルや団体、八千浦区地域協議会、老人クラブ、子ども会、消防団など

※この施設は、午後 10 時まで利用できるため、使用中の部屋は見学できなかった。

また、管理は民間に委託されており、施設見学のみを実施。

(施設の詳細は別紙)

・施設見学

建設の経過



幼児遊戯室

利用者は自由に利用可能。床暖房、冷房完備。長期休みや休日、放課後には児童・生徒も利用している。



お風呂も併設



調理室



調理室には実習台 5 台、IH クッキングヒーターを設備。講師実習台の上には鏡があるため、生徒はその場で講師の作業が確認できる。収納も棚の中に全て格納可能である。



公民館視察資料

公民館施設の概要

名 称	建設 年度	構 造	建物面積 (㎡)	部屋数	利用件数 【R元年度】 (件)	利用者数 【R元年度】 (人)	区人口 R3.3.31 現在 (人)
高士地区公民館（こどもの家併設） 総事業費 257,000 千円（たかし地区だより第 19 号より） 建設の経過 県道三和新井線の拡幅改良に伴う移転を機に、こどもの家、高齢者向けの機能も含んだ多機能の施設として整備	H8	鉄骨造 2階	625.00	6 ・第1和室（10畳） ・第2和室（10畳） ・工作室・調理実習室 ・大会議室・中会議室 ・自由広場（こどもの家）	572	9,115	1,347 ※（126）
八千浦地区公民館（八千浦交流館はまぐみ） 総事業費 466,000 千円 建設の経過 火力発電所立地地域振興基金などを用いて、八千浦地区の交流施設として整備	H19	鉄骨造 2階	1,540.87	10 ・多目的ホール ・多目的室・調理室 ・第1学習室 ・三世代交流ホール ・工作室 ・第1集会室 ・第2集会室 ・第2学習室 ・幼児遊戯室	2,098	41,784	3,809 ※（440）
三郷地区公民館	S55	木造 2階	218.12	3 ・集会室（洋室） ・和室（20畳） ・調理実習室	328	4,766	1,281 ※（168）

※（ ）の数字は0～14歳以下の人口

料金及び概要のご案内

項目	部屋名	面積 (㎡)	収容人数等	料金/1時間	説明
1階	多目的ホール	364.49	250人	720円	・バレーボール、バドミントン、ミニバスケット、スボレックができます。卓球台5台、移動式ステージがあり、集会室としても利用可能です。
	多目的室	85.29	30人	460円	・会議、講演会などに利用できます。
	調理室	63.07	25人	350円	・実習台5台とIHクッキングヒーターを設置してあります。
	第1学習室	38.6 (21畳)	20人	200円	・サークル等の講座、教室に利用できます。
	三世代交流ホール	96.57	40人	無料	・個人やグループで、どなたでも自由に休憩や、ご歓談にご利用ください。
2階	工作室	47.04	20人	240円	・盆栽、木工などの作業を行う学習室。 ・作業台は5台設置。
	第1集会室	39.87 (24畳)	24人	200円	・会議室、集会室として利用できます。
	第2集会室	58.14 (36畳)	35人	300円	・会議室、集会室として利用できます。
	第2学習室	49.77	20人	240円	・防音設備の整った部屋です。音楽やダンスの練習にご利用ください。ピアノ、可動式の鏡があります。
	幼児遊戯室	52.81		無料	・幼児のための遊具を設置してあります。 ※保護者同伴でご利用ください。

※ 三世代交流ホールと幼児遊戯室は、無料開放しています。

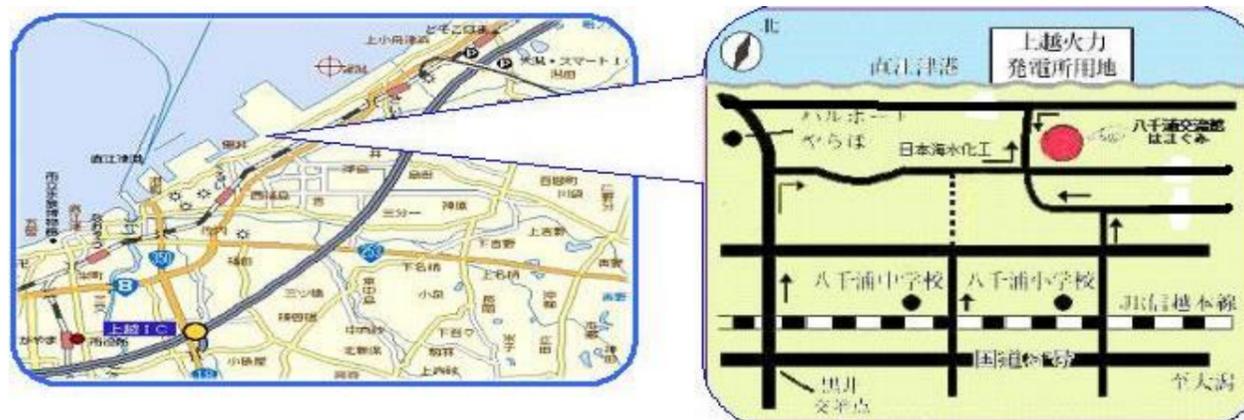
※ 多目的ホールは、青少年の健全育成と地域の交流施設という観点から、中学生以下の生徒、児童が施設の器具を使用しないで利用する場合は、他の利用者がなく管理に支障がない時に限り、無料で利用できます。



～お風呂のご案内～

- *大人 480円
- *子ども(中学生以下) 240円
(シニアパスポート、障害者手帳等をお持ちの方は半額です。)
- *フェイスタオル 80円
- *髭剃り 30円
- *バスタオルは50円で貸し出しいたします。

案内図



上越市八千浦交流館はまぐみ
上越市立八千浦地区公民館
〒942-0022 上越市下荒浜 982-41 TEL 025-543-3191 FAX 025-543-3192

上越市八千浦交流館はまぐみ 八千浦地区公民館



ご利用ください！

施設の概要

- 名称 上越市八千浦交流館はまぐみ
上越市立八千浦地区公民館
- 位置 上越市大字下荒浜 982番地 41
- 事業期間 平成15年度～平成18年度
- 構造 鉄骨造2階建
- 延床面積 1階床面積 1,128.64㎡(341.41坪)
2階床面積 412.23㎡(124.7坪)
合計床面積 1,540.87㎡(466.11坪)
- 総事業費 466,000千円
- 事業経過 基本計画策定 平成15年度～平成16年度
実施設計 平成17年度
建設工事 平成18年度
竣工 平成19年4月11日
- 主な施設 多目的ホール、浴場、休憩室、多目的室、
三世代交流ホール、学習室、調理室、集会室、
工作室、幼児遊戯室

施設のご案内

洗い場



お風呂



開館時間 浴室及び休憩室・・・午前10時～午後9時
 (毎週火曜日は午後1時～午後9時)
 その他の施設・・・午前9時～午後10時
休館日 毎月第2火曜日(祝日のときはその翌日)
 12月29日～1月3日

第1集会室



会議室、集会室としてご利用ください。(和室24畳)

脱衣室

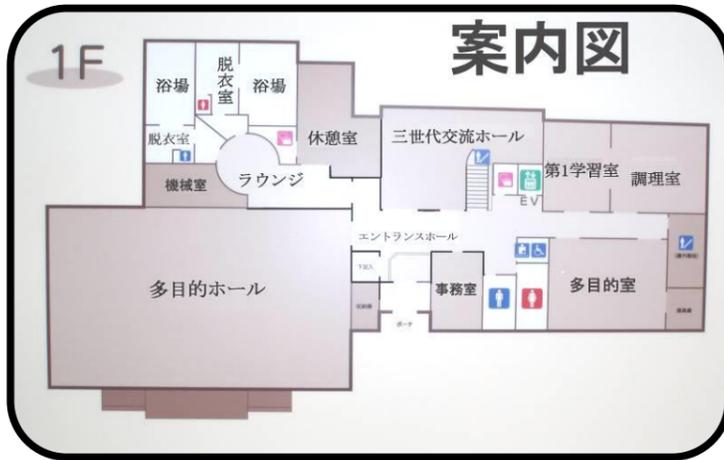


第2集会室



会議室、集会室としてご利用ください。(和室36畳)

案内図

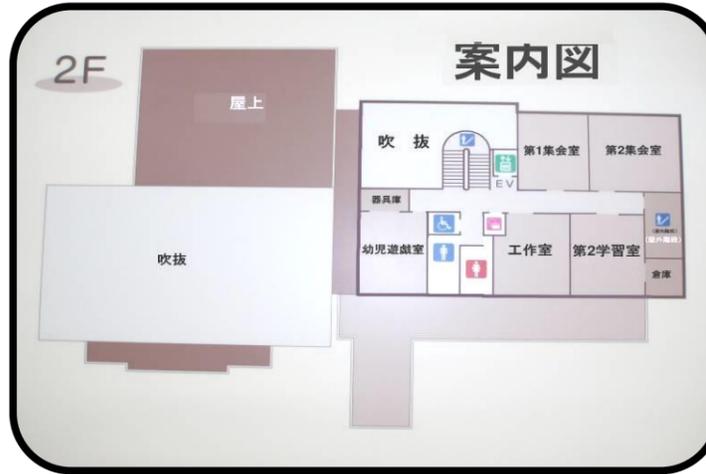


調理室



実習台5台と近代的なIHクッキングヒーターを設備しております。

案内図



幼児遊戯室



幼児のための遊具を設置しております。
 ※保護者同伴でご利用ください。

工作室



作業台は5台設置しております。
 盆栽、木工作などの講座にご利用ください。

第1学習室



調理室と一体的な利用も可能です。

多目的ホール



バレーボール、バドミントン、ミニバスケット、スポレックができます。卓球台5台、移動式ステージがあり、集会室としてもご利用できます。



三世代交流ホール



個人やグループで、どなたでもご自由に休憩・ご歓談にご利用ください。

多目的室



会議、講演会などに利用できます。

第2学習室



防音設備がしてあります。音楽やダンスの練習にご利用ください。ピアノ、可動式の鏡があります。

三郷区地域協議会自主的審議事項「春駒の伝承」について考える会について

日時 令和3年7月25日(日)午前10時～11時40分
会場 西松野木町内会館
出席者 松波会関係者(西松野木)石川さん、小山さん
(下四ツ屋)駒澤さん
町内会長 西松野木町内会長 下四ツ屋町内会長
班員 伊藤善一副会長(班長)、竹内浩行会長、小山和美委員、平田伸一委員
渡部弘美委員
事務局 堀川南部まちづくりセンター長

春駒の伝承について取り組んでいく前に「松波会」の関係者から当時の状況や、春駒の伝承についてどのように考えているか、聞き取り調査を行なうことにした。

当日は、会に所属していた3名と町内会長2名からも出席していただき、小山委員が保管していた松浪会が高田公園で踊っているところが紹介されていたDVDを見たり、小山委員の息子さんが帰省中であったため、松波会の石川さんとともに西松野木町内会館2階で春駒を踊っていただくことができた。

調査の結果、松波会が多い時で13名くらいが所属し、市民芸能隊や他の地区などにも行き踊りを披露していたが、会員の高齢化や、松波会の中心的存在でもある人が活動できなくなったことにより会は自然消滅となってしまった。

春駒は、市の無形文化財であることから西松野木、下四ツ屋だけの踊りであり、他の町内の人が踊ることができないかという懸念があったが、三郷小学校の依頼により生徒に踊りを講習していることから両町内だけが伝承していく踊りではないことも確認ができた。

春駒の今後について松波会の関係者からは、「春駒を残してほしい」、「地域協議委員で春駒を伝承してほしい」などの意見をいただいた。

両町内会長からは、「両町内会だけではなんとかなる問題ではないので、今後は三郷地区全体で伝承していったほうが良いのでは」、「三郷小学校で授業の中で生徒に春駒を教えて伝承していくのはどうか」、などの意見が出された。

意見交換終了後、松波会の石川さんと小山委員の息子さんが春駒の音源に合わせて踊りを披露していただいた。出席した委員からは、「本物の踊りが見れて良かった」、「素晴らしい」、「春駒の伝承のスタートだ」などとの感想が聞かれた。

今後取り組んでいくうえで春駒をどのように保存、伝承していくのか、また、伝承を途絶えさせない方法を考えていかななくてはならない。

「春駒の伝承」について考える会

2021 (令和3年) 7月25日 (日) 午前10時～
西松野木町内会館

- 伊藤副会長 あいさつ
地域協議員紹介
- 竹内会長 あいさつ
- 堀川センター長 あいさつ
- 協議会において今後の取り組み内容について協議の中で「春駒」の伝承について上がった。
教えられる人が減少あるなか、どのように継続していくのか → 伝承方法
- H7.4.14 .NST新潟総合テレビ 高田栞まっりでの「春駒」のDVD鑑賞
- 松波会に所属していた3名(石川さん・小山さん・駒澤さん)と西松野木町内会長・下四ツ屋町内会長からも出席してもらった。
- 市民祭参加の話
参考資料NO.1の通り、H3年には存続が危ぶまれていた。
9時には松波会メンバー 13名くらい。
踊り時は、7～8名。
三味線と踊った二ともある、通常、生歌？
- (石川さん) 小学生には教えていけるうちは、手ほどきはできる。
- (小山さん) 春駒を残したいけれど自分では何もできない。
自分達では出来ないが、だからに上には、してもらってやらせてもらえば...。
妙高の方にも伝承、という方もいないが、交流はない。
市民祭や秋が来た(11月頃(発表)踊り、たりした。
- (駒澤さん) 残せるのなら残したい。
- お寺やセンター・消防小屋の2Fで練習もしていた。
◦ 松波会は自然消滅...?
体の不調とか介護とかでできなくなりました。
- 無形文化財に指定されていると、制約があるのではと心配していたが、特に問題はない。

今まではどうしていたのか？

- 30~40年前くらいには、小学校のグラウンドで踊ったこともある。
- 夜、練習をしていた。
- 個人交渉で、「おまんも踊らんかや」と、さそ、たりしていた。

町内会長としては？

- 小学校に教えに行っているの。今は、松野木・四ッ屋だけでなく、広く知られているだろう。
- 引き続き、小学校に教えに行きたい。
- 町内で、なんともあるのは嬉しい。
- 地も或は残して行きたい。
- (1~6年生で、三郷の踊りと全校生で文化祭で踊るとはいい。
- 1年生に教えるのと、6年生に教えるのでは違う。
- 上の学年が下に教えるのは、踊りがくおれしてしまうのではないか？
- 学校の先生がイヤがるのでは？ (はたまたま改革?)
- 西松野木と下四ッ屋だけの物というかまかせに超えることが出来る。
- 学校にも伝承という形で伝えたいこともできるのでは？

意見交換終了後、2Fの広間にて、石川さんと小山委員の息子さん
奥席、春駒の音源に合わせて踊りを披露。

- 本物の踊りを見れて良かった。
- 素晴らしい
- 春駒の伝承のスタートだ

との感想が聞かれた!



春駒衣装